



ひょうごローズクラブ
Hyogo Rose Club

Scent of Roses

<http://www.rosehyogo.jp>

「オープンガーデン前線©」を追いかけて!	1~2
ひょうごローズクラブ活動報告	3
北陸の地から世界にバラの香り文化を発信!	4
「国際香りのばら新品種コンクール」	
「第61回加古川ばら展を訪ねて」	5
連載「殿堂入りのバラの物語」	6

表紙のバラ 国営越後丘陵公園「国際香りのばら新品種コンクール」
2017年フロリバンダ系金賞(国土交通大臣賞)‘フラワーデコレーター・永島’

第23号
2018.6

「マイガーデン」誌副編集長
全国オープンガーデン協会代表

松田 清江

※『「オープンガーデン前線◎」を追いかけて!』とは、温かい南から北へ桜前線が北上するように、オープンガーデンも前線となって北上し、日本や世界の方たちが、オープンガーデンで各地を闊歩していただけるよう願って付きました。(商標登録済)

第3回 「私が愛した軽井沢 ～“風の丘しいある”ローズガーデン物語～」

全国のオープンガーデンの取材を通じて、多くの美しい個人庭を熟知されている松田清江さんに、特に印象的な、バラを主役にしたガーデンをシリーズで紹介していただきます。

鈴木さんが軽井沢での子ども時代を語ってくれました。「父は小鳥や植物が大好きでした。子どもの頃の軽井沢は、道端に高山植物が生えていて、野原にはクマガイソウが生い茂り、その素晴らしい景色は今でも鮮明に目に焼き付いています。子ども心にも本当にきれいだと思ったものです。軽井沢の駅長をしていた父は、天皇様がおいでになる時はいつも制服に赤と金、銀のモールがついた制帽をかぶるので、今日は天皇様がお見えになるんだと分かった

●軽井沢の自然の中で育った子ども時代

今回の主人公は、造園家であり、環境アドバイザーである鈴木美津子さんです。軽井沢に生まれ育ちその地の自然をこよなく愛する鈴木さんが手がけている、風の丘しいある“ローズガーデン”には彼女の深い願いが込められています。



しいある倶楽部代表
鈴木美津子さん

話は続きます。「結婚を機に東京に出てからは、武蔵野の山野草の保護や埼玉県飯能市の護岸工事阻止など自然保護活動に奔走しながら植物の知識を深め、造園家として活動していました。多忙な毎日を送る中、故郷を思い出し何年かぶりに戻ってみると、軽井沢の風景がすっかり変わっていることに衝撃を受けました」。

●再び軽井沢へ。変わってしまった故郷への想い

軽井沢に近い佐久市にある本格的な英国式庭園「メアリーローズガーデン」。早逝した娘さんが大好きだったこのガーデンに話が及びます。「訪ねてみると閉鎖されていました。中の様子が気になり、何度か訪れて塀の隙間からのぞいたりして



軽井沢の自生植物が丁寧に手植えされたビオトープ



3階までバラが絡まるシンボルタワー

●「メアリーローズガーデン」の再生へ

鈴木さんは、自身にとっての特別な場所、「メアリーローズガーデン」を再生すべく無我夢中になりました。荒れ果てたガーデンに1本ずつ苗を手植えし、伸び放題の高木に登り1本ずつ自然の樹形に剪定していき、誰の後ろ盾もなく一人ガーデンと向き合ったそうです。

「ガーデンの広さは約4000坪あり、手入れが行き届かず雑草が生えてくることもありですが、それを抜いて土のままになるより乾燥から守ってくれるマルチングとさえ許せてしまいませんか？」と穏やかに笑って返す鈴木さん。2012年には「風の丘しい



「アイスバーグ」が美しいレストラン&カフェ



ローズガーデン

ある」としてオープンするまでにこぎつけました。評判の高いバラに加え、鈴木さんが大好きな軽井沢の植物たちを主役にしたガーデンが形になり全国の皆さんが見に来られるようになりました。オープンから5年が経ち、メインの2つの塔には3階までバラが絡まり見事なシンボルタワーとなり、2017年3月には、レストランカフェも併設されました。

●ローズガーデンと軽井沢の植物の調和

「この地で生きる貴重な植物がみられるガーデンを造りたい」と1つずつ手で積んだ浅間板目石のピオトープには軽井沢の森で見ることが出来る木々が植えられ、水辺には軽井沢に自生する植物が丁寧に手植えされています。少しづつ虫やカエルなどの生き物が戻り、ピオトープの形が出来つつあります。やっとここに、鈴木さんが想いを込めた「風の丘しいある」が誕生し、軽井沢にもともとあった景観が守られようとしています。

●しいある倶楽部の活動

「樹々を心地よい風がわたり、野の花が可憐な姿を見せる庭。ピオトープを考えた水辺にはメダカが泳ぎ、夜には蛍が飛び交う。美しい自然は優しい環境をつくり出し、人々は心豊かに暮らすことが出来る。それが私の願いであり『しいある倶楽部』のコンセプトです」。

「しいある倶楽部」代表

鈴木美津子

“風の丘しいある”ローズガーデン&レストランカフェ

【所在地】〒385-0061 長野県佐久市根岸 3870-1
 【TEL】0276-63-8739 (はなさく)
 【営業時間】10:00~17:00 (ランチタイムは11:00~14:00)
 【定休日】毎週火曜日 (祝日の場合は営業)

「しいある倶楽部」

【所在地】〒389-0111 長野県北佐久郡軽井沢町長倉 3781-2
 【TEL】090-2763-6367

平成29年度 ひょうごローズクラブ活動報告 第2報

講習会

「ローズの香りでもろやかタイム

ピローミストスプレー&練り香水をつくる」

開催日…2月22日(木)

会場…花と緑のまちづくりセンター

講師…安部 由美氏 (パルシェ香りの館 ハーブコーディネーター)

内容…まず、無水エタノールと精製水にローズアブソリュートなどのエッセンシャルオイルを加えてピローミストスプレーを作りました。安眠のための様々な方法やグッズが話題になっている中で、受講者の皆さんの関心も高く、タイムリーなテーマでした。

次に、蜜蝋、ホホバオイル、シアバターといった天然素材に、ローズアブソリュートなどのエッセンシャルオイルで香りづけをして、練り香水を作りました。教室が心地よい香りに包まれました。



講習風景



ピローミストスプレー&練り香水

ランチ&講演会

「夜来香、作出者が見せる現場の風景

〜優良苗が生まれるまで〜」

開催日…3月15日(木)

会場…神戸市指定有形文化財ジエームス邸

講師…青木 宏達氏 (ローズブリーダー)

内容…明石海峡と淡路島を一望するジエームス邸で穏やかな春のひとときを過ごすことができました。▲講演会▼ 今回は、バラ苗生産量日本一で全国シェア約6割を占めるバラの町岐阜県大野町から、

ローズブリーダーの青木宏達さんをお招きしました。青木さんの代表作「夜来香」は、香りのバラとして有名で、2012年国営越後丘陵公園「国際香りのばら新品種コンクール」で金賞・国土交通大臣賞・新潟県知事賞のトリプル受賞に輝いた名花です。青木さんは60アールの畑で300種類以上、年間10万本のイバラ苗を作り、接ぎ木をして販売されています。講演では、私たちがあまり目にするのではないバラ苗の圃場の風景の写真を見ながら、「苗屋さん」の仕事や優良苗がどのように育てられているのかの具体的なお話や、種から苗へと成長させる過程で2年を要することや、丈夫なバラを作るための品種改良の苦労話などを聞くことができました。

▲ランチ▼ 黒毛和牛の炭火焼ローストビーフをメインに、リングと大根のバラ仕立てや、バラのエッセンスがうれしいアップルパイとバナナアイスなど、ローズクラブにふさわしいお料理を提供していただきました。



会場風景



作業をする青木さん



香りの名花「夜来香」

北陸の地から 世界にバラの香り文化を発信!

- 国際香りのばら新品種コンクール -

ワタナベ トシヒロ
国営越後丘陵公園 渡邊人志敬



2017年ハイブリッド・ティー系
金賞/新潟県知事賞 'ル・プランタン'

新潟県長岡市に位置する国営越後丘陵公園は北陸地方唯一の国営公園として1998年7月に開園し、初春から秋に掛け、様々な草花によりお客様をお迎えしていますが、バラは最も人気の高い花として多くの方々楽しんでいただいています。

そのバラを觀賞いただける「香りのばら園」は2003年5月にオープンし、その名のとおり『香り』にこだわり、バラの持つ香りの魅力や多様性を楽しんでいただけるのが特徴です。「香りのエリア」、「色彩のエリア」、「原種・オールドローズのエリア」、「ばらと草花のエリア」、「殿堂入りしたばらのエリア」、「日本の野生ばらのエリア」、「国際香りのばら新品種コンクール試作場」の特色の異なる7つのエリアで構成し、現在715品種、約2,400株のバラを植栽しています。毎年春と秋に「香りのばらまつり」を開催し、丘陵地を流れる心地良い香りの風を感じ、楽しんでいただけることができます。



コンクール試作場

2005年からは、交配が重ねられる中で失われつつあったバラの「香り」の魅力を改めて評価し、香りのばら園に一層磨きをかけることを目的に『国際香りのばら新品種コンクール』を開催しています。世界でも珍しい香りに特化した新品種コンクールで、100点満点中30点が香りの配点となっているのが特徴です。日本国内はもちろん世界各国のバラ育種家を対象に毎年新品種の香りのバラを公募し、積雪・寒冷地である当公園において2年間同じ条件の下で育てられます。そして、2年目の春と秋の開花期にバラの専門家や香りの専門家で構成される審査委員会によって厳正な審査が行われ、受賞品種が決定されます。

2018年には、第14回コンクールの応募、第12回コンクール（2016年の応募作品）の審査が行われます。審査対象のバラの中には、最新の品種や未発売の品種も含まれるなど、バラの育種の潮流をご覧いただけます。

入賞したバラは、引き続き香りのばら園内で栽培しています。花名板には品種名や作者名だけでなく、「香りのタイプ」と「香りの特徴」を記載しており、その姿形、さらには香りを楽しみ、学んでいただけます。バラに香りを取り戻そうという考えは今や世界的な趨勢となっています。本コンクールの受賞花から世界的に有名な「香りのバラ」が誕生することにご期待ください。

※表紙写真もご参照ください。

【所在地】 新潟県長岡市宮本東方町字三ツ又1950-1 **【TEL】** 0258-47-8001
【交通】 自動車：関越自動車道長岡ICから約10分 バス：JR長岡駅大手口6番線から約40分
【入園料】 15歳未満無料 15歳以上450円 65歳以上210円
【営業時間】 4・9・10月 9:30~17:00 5~8月 9:30~18:00 11~3月 9:30~16:30
【休園日】 4~10月は月1回程度 1~3月は毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、
11~12月、年末年始については問合せください。
【HP】 <http://echigo-park.jp>



奥深いバラの世界特別編 第61回加古川ばら展を訪ねて



公募コンテストとして県内唯一のバラ展、「加古川ばら展」（加古川ばら会※主催、加古川市共催）が5月12日、13日の両日、加古川ウェルネスパークで開催され、2日間で1,670人の見学者が途切れることなく訪れて賑わいました。

今年は250本が出展され、最優秀賞3点、ひょうごローズクラブ理事長賞などの優秀賞5点、新人賞、審査員特別賞など合計23の賞が授与されました。ひょうごローズクラブの会員さんも多く受賞されており、加古川ばら会との連携で、県下のバラ文化がますます広がっていくことが期待されます。

※加古川ばら会

バラによる美しい町づくりをめざし、1958年（昭和33年）に発足。60年余の活動歴を誇る。当初より加古川市に事務局を置いていたが、2007年（平成19年）より会員の自主運営になった。現在、東播磨地域を中心に120名余りの会員が活動している。例年5月に開催される加古川ばら展のほか、バラの栽培講習会や研修旅行など地元のバラ文化向上のために活動している。



来場者と美しいバラで賑わう会場



最優秀賞／兵庫県知事賞
阪口 初代さん 品種‘手児奈’



左→ 最優秀賞／加古川市長賞 奥平 千恵子さん 品種‘熱情’
中→ 最優秀賞／日本ばら会理事長賞 沼田 幸夫さん 品種‘ファーストレディア’
右→ 優秀賞／ひょうごローズクラブ理事長賞 竹中 計夫さん 品種‘シェアブリス’



加古川ばら展へようこそ！
恒例のバラ装飾で華やかにお出迎え



こんな珍しいバラ
‘レインボーローズ’も展示

殿堂入りの★バラの物語

園芸コンサルタント
ひょうごローズクラブ理事

藤岡 友宏

第15回

‘ジャスト・ジョーイ’ Just Joey

‘ジャスト・ジョーイ’は、1994年の世界バラ会議クライストチャーチ（ニュージーランド）大会で殿堂入りしました。

HT系の大輪で、花径が14cm位、弁が30位あり、丸弁の抱え咲きになる豪華なバラです。さらに弁質は厚く、花弁の先端はフリルのように波打ち、切れ込みが出る時があり、個性的で存在感があります。花付きや開きも良く、次々と咲く四季咲き性の強健種です。退色は早いですが、レンガ色を含む渋いオレンジ色で、秋花は濃い色になり、花壇や切り花に適しています。

強い香りがありますが、これは母親として使われた強香なことでも知られる‘ドフトボルゲ’※（英国名‘フラグランド・クラウド’）から来ているものと考えられます。交配は、‘ドフトボルゲ’×‘ドクター・A・J・フェルハーゲ’です。

作出されたのは1972年で、ロンドンの東部、エセックス州の都市、コルチェスターColchesterにあるカンツCants農場で生まれました。カンツは日本では余り知られていませんが、日本ばら会の理事であった青木正久氏の著書『世界バラの旅』（1962年）によると、ロンドンのリバプール駅から1時間半ほどにある古いバラ所です。花名は、このバラを愛妻に捧げたいと考えた作者のロジャー（Roger Paugey）の妻JoannaのニックネームJoeyに由来します。

この時代に盛んだった英国の品種改良は1972年にマグレディー社が、バラ栽培の適地を求めて英国からニュージーランドに移って以降廃れ、今はフランス、ドイツ、アメリカ、日本がバラの品種改良の中心になっています。

※ 殿堂入りをしている名花‘ドフトボルゲ’Duftwolkeは、くすんだ少し暗い朱色ですが、朱色系では珍しいダマスク系の強い香りを持ち、太くて長く、丈夫な枝と大きなトゲがあり非常に生育は良く作りやすいバラで、葉は濃い緑の革質の照り葉で病気にも強く、花壇用に向いて、交配親として広く使われています。日本の“ミスターローズ”鈴木省三氏が作った‘光彩’にも使われています。

会報『Sent of Roses』第18号で紹介



‘ジャスト・ジョーイ’



‘ジャスト・ジョーイ’



‘ドフトボルゲ’

バラのイベント情報 2018年度7月～1月

参加費以外に入園料、駐車料金が必要な場合があります。
★は会員様向け招待券持参で入園料が無料になります。

予約が必要なイベント (問い合わせ先に必ずご確認ください。)

場 所	テーマ・内容等	日 時	参加料等	受 付	問い合わせ先	
宝塚市 あいあいパーク	達人技ガーデニング講座2018 バラの育て方 7回連続講座 講師：前野義博氏 (途中入会可)	5/5、6/2、7/14、9/1、 11/3、12/1、1/19の 各土曜14:00～16:00 (6/2のみ15:00～17:00)	全7回で 19,390円 毎回 おみやげ付き	締切 各受講日 の3日前	あいあいパーク カルチャー教室 0797-89-5933	
	バラの植え替え剪定サービス バラの鉢植えを持ち込み、園芸アドバイザー と一緒に植え替え、施肥、剪定、誘引を行う。	1、2月の 毎日	10:00～ 17:30	鉢の大きさにより異なる	要予約	あいあいパーク 工房ペオニア 0797-82-3570
西宮市 北山緑化植物園	バラの夏剪定と季節の手入れ	9/8(土)	13:00～ 15:00	受講料200円	8/16(火) 9:00～	北山緑化植物園 0798-72-9391
	バラの接ぎ木にチャレンジ!	1/22(火)		受講料1,200円 (予定)	往復はがきで申込	
神戸市立 須磨離宮公園	実習：夏の準備～縄結び・除草ほか	7/2(月)	10:30～ 12:00	入園料400円★ 受講料無料	6/19(火)	須磨離宮公園 078-732-6688
	実習：秋バラを咲かせよう～夏剪定ほか	9/3(月)			8/21(火)	
	実習：秋バラを咲かせよう～施肥・除草ほか	10/1(月)			9/18(火)	
	講義：「秋バラの魅力と管理」	10/17(水)			10/2(火)	
	実習：花後の手入れ～花止め・除草ほか	11/5(月)			10/23(火)	
	実習：冬の準備～ふりかえりと縄結びほか	12/3(月)			11/20(火)	
	実習：春バラを咲かせよう ～ツルバラ誘引ほか	1/21(月)			1/8(火)	
実習：バラで大人気のハーバリウムを 作ってみよう!	11/7(水)	13:30～ 15:00	入園料400円★ 受講料会員1,500円	9月中旬	9:00～	花と緑のま ちづくりセン ター (ひょうごロ ーズ クラブ事務局) 078-918-2405
花と緑の まちづくりセンター (明石公園)	バラの手入れ・剪定 <秋>	8/24(金)	受講料会員無料	8/1(水)	9月中旬	
	バラのプリザーブドフラワーで クリスマスキャンドルづくり	11/25(日)	受講料会員1,300円	9月中旬		
	バラの手入れ・剪定 <冬> ～鉢植えのバラの管理～	1/25(金)	受講料会員無料	1/4(金)		
姫路ばら園	バラの花バケツ (色とりどりのバラをお分けします。)	6/28(木)～7/3(火) 9:30～11:00	花バケツ1杯 1,620円(20本以上)	要予約	姫路ばら園 079-264-4044	

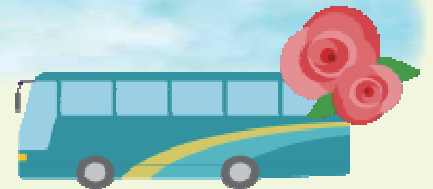
<秋の視察研修旅行のご案内> (予定)

2018年10月下旬

ニューレオマワールド (香川県丸亀市)

集合場所 JR舞子駅南 (神戸市垂水区)

申込開始 9月中旬



自由参加のイベント (詳細は各施設にお問い合わせください。)

場 所	テーマ・内容等	時 期	参加料等	問い合わせ先
神戸布引 ハーブ園	ラベンダー & ローズフェア	5/12(土)～7/8(日) 5/12(土)～7/1(日) ローズカフェOPEN(受付11:00～15:00) 6/2(土)～7/1(日)の土日 ラベンダー摘み取り(受付14:00～14:30)	入園料1,500円 ロープウェイ 代込み 会員証提示で 2割引	神戸布引ハーブ園 078-271-1160
神戸市立 須磨離宮公園	秋のローズ フェスティバル2018	10月19日(金)～11月7日(水) 王侯貴族のバラガイド 期間中の日曜日 ※期間中は様々なイベントあり。	入園料400円★	須磨離宮公園 078-732-6688
六甲山カンツリー ハウス (神戸市)	ローズウォーク フラワーガイド	6/23(土)、6/24(日)、6/30(土)、7/1(日)※雨天中止 ①11:00～、②14:00～ 現地にて受付 珍しいバラが咲くガーデンを専門スタッフと巡る。	入園料620円	六甲山 カンツリーハウス 078-891-0366
奇跡の星の植物館	秋のローズ ガーデンショー	9/29(土)～11/11(日) 予定	入館料 1,500円★	奇跡の星の植物館 0799-74-1200

ひょうごローズクラブ会員募集

編集発行 ひょうごローズクラブ理事長 石原 憲一郎

〒673-0847 明石市明石公園1番27号 花と緑のまちづくりセンター内

ひょうごローズクラブ事務局

TEL 078(918)2405 FAX 078(919)5186

ひょうごローズ

検索

バラのある暮らし 一緒に楽しみませんか?

